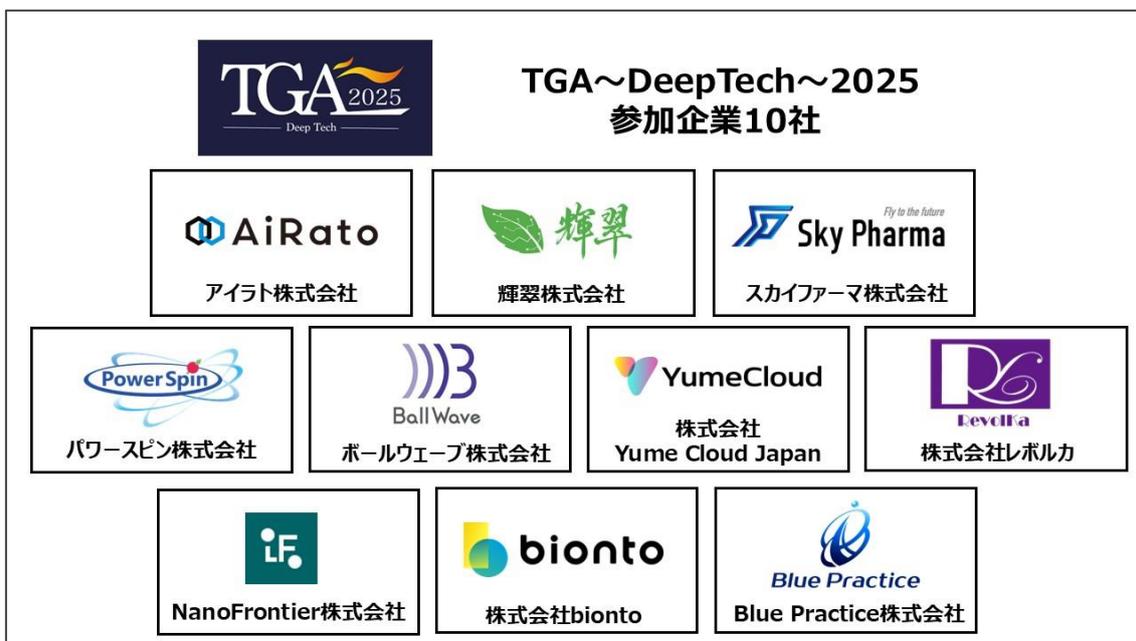


2025年6月19日  
株式会社みらいワークス  
(証券コード：6563)

仙台市と共同運営する「TGA～DeepTech～2025」成長支援プログラム採択企業7社、  
起業候補人材マッチングプログラム参加企業5社が決定

株式会社みらいワークス（本社：東京都港区、代表取締役社長 岡本 祥治）と、仙台市（市長 郡 和子）が2025年5月より開催しているアクセラレーションプログラム（\*1）「TGA～DeepTech～2025」（\*2）の、成長支援プログラムの採択企業7社と、起業候補人材マッチングプログラムの参加企業5社が決定したことをお知らせいたします。



■ 成長支援プログラム概要

2025年度は、顧客課題やビジネスモデル、競合優位性の観点から審査を行い、その結果7社を採択しました。

今後、採択企業には、各社のニーズに応じて、マーケティング（潜在顧客分析）や、トップライン強化（営業戦略策定）、協業創出、PoC（新サービスニーズ検証・新製品試験販売・新技術現場検証）、資金調達、上場支援等、個別にカスタマイズした支援を提供します。これらの取り組みの成果は、2026年2月に開催するデモデイにて発表いたします。

<採択企業について>

以下の7社がプログラムに参加します。

- アイラト株式会社
- 輝翠株式会社
- スカイファーマ株式会社
- パワースピン株式会社
- ボールウェーブ株式会社
- 株式会社 Yume Cloud Japan
- 株式会社レボルカ

■ 起業候補人材マッチングプログラム概要

2025年度から開始する起業候補人材マッチングプログラムは、研究開発型スタートアップと起業候補人材(\*3)とのマッチングをおこないます。

プログラムに参加する起業候補人材には、経営の考え方や、ビジネスモデル、資金調達など、新規事業推進に必要な知見を学ぶ機会を提供し、企業との円滑な業務遂行に向けた支援を行うだけではなく、活動資金のサポートも行います。また、プログラム期間中にスタートアップ経営に関する実践的な知識や経験を積んだ後、改めて、新たに発掘した技術シーズ(\*4)とのマッチングを支援し、起業の後押しを図ります。

<研究開発型スタートアップについて>

以下の5社がプログラムに参加します。

- NanoFrontier 株式会社
- パワースピン株式会社※
- 株式会社 bionto
- Blue Practice 株式会社
- ボールウェーブ株式会社※

※パワースピン株式会社とボールウェーブ株式会社は、成長支援プログラムにも採択されます。

<起業候補人材募集について>

現在、起業候補人材を募集しています。特設サイトよりエントリーいただけます。また、プログラムに参加する研究開発型スタートアップ各社が募集する人材要件については、詳細が決まり次第、特設サイトにて告知いたします。

- 特設サイト：<https://tdga.jp/>

**■ 参加企業の概要**

#	企業、団体名	事業概要
1	アイラト株式会社	<p>「放射線治療ですべてのがん患者を救う」をミッションに、AIにより放射線治療の可能性を拡大し、最先端放射線治療の治療成績向上や業務量改善を目指し活動しています。身体へメスを入れず患者負担が少なく治療効果が高い放射線治療の普及を目指します。</p> <p>HP：<a href="https://airato.jp/">https://airato.jp/</a></p>
2	輝翠株式会社	<p>月面探査機の開発技術を応用した農業用ロボットを、農家に提供しているスタートアップです。自動走行のロボットにより、地方の農家の人口減少と高齢化問題に対応しつつ、ロボットを通じて収集した農地データを官民に提供し、農業経営の高度化にも貢献していきます。</p> <p>HP：<a href="https://kisui.ai/">https://kisui.ai/</a></p>
3	スカイファーマ株式会社	<p>ゼブラフィッシュによる独自の創薬技術Z-FIT(Zebrafish Fate-map Injection Technology)を用いて高解像度・高効率の低分子再生活性化医薬のスクリーニングを行なっています。Z-FITによる超正常化スクリーニングは脊髄損傷・認知症の齧歯類モデルで再現率100%の改善効果を実現。さらに承認薬から網膜疾患治療にリポジショニング可能な候補化合物を複数同定しており、適応拡大に向けた製薬企業との事業提携を目指しています。</p> <p>HP：<a href="https://www.sky-pharma.net/">https://www.sky-pharma.net/</a></p>
4	パワースピン株式会社	<p>当社の有するスピントロニクス省電力半導体技術は、「高速不揮発性メモリ」の優位性により、消費電力を1/100以下にする革新的な技術であり、半導体業界のゲームチェンジャーを目指しています。</p> <p>HP：<a href="https://powerspin.co.jp/">https://powerspin.co.jp/</a></p>
5	ボールウェーブ株式会社	<p>ボールSAWセンサを内蔵した超小型計測機器の提供を通じて、半導体・バイオテクノロジーをはじめとした最先端の開発・製造・品質管理プロセスの生産性および安全性の向上を支援しています。</p> <p>HP：<a href="https://www.ballwave.jp/">https://www.ballwave.jp/</a></p>
6	株式会社Yume Cloud Japan	<p>当社が提供する「マインドスケール」は山形大学と共同開発した「感情表現エンジン」を活用し、IoT技術でストレス状態を表示・分析する革新的なサービスです。専用測定器で脈波を測定し、声の調子から脳の疲労度をA</p>

		<p>I分析で数値化します。現在は30万件のデータを基に、ブラウザのみで約30秒で高精度なメンタル状態を表示します。医療機関や研究者のアドバイスで科学的検証を行い、潜在的なストレスを把握し、プレゼンティーズムを改善します。</p> <p>HP : <a href="https://www.yume-cloud.co.jp/">https://www.yume-cloud.co.jp/</a></p>
7	株式会社レボルカ	<p>人工知能と進化分子工学を高度に融合させた高機能タンパク質創製技術「aiProtein®」を用いて、高機能化タンパク質を設計し、新たな治療薬の開発を自社で行うと共に、医薬メーカーや化学メーカーが保有するタンパク質の何かしらの機能を高機能化させるための受託研究または共同研究を行う。</p> <p>HP : <a href="https://www.revolka.com/index.html">https://www.revolka.com/index.html</a></p>
8	NanoFrontier株式会社	<p>東北大学発スタートアップとして2025年春に創業し、東北大学で医薬品のために30年以上研究開発された「再沈殿法」によるナノ粒子生成技術を改良しました。その技術を用いて、汚染物質検出から、新電解液による蓄電池のコスト削減、熱伝導性の高い冷却液の開発、エネルギーロスの低い水素運搬、副作用に低いキャリアフリーの医薬品開発など幅広い事業展開へと応用しています。</p> <p>HP : <a href="https://nanofrontier.jp/">https://nanofrontier.jp/</a></p>
9	株式会社bionto	<p>生体イオントロニクスという独自の技術に基づき、医療・ヘルスケア分野向けのソリューション開発を行う東北大学発のバイオテックスタートアップです。高齢化社会におけるロンジェビティ（健康長寿）課題の解決を通じて、人々のより良い健康的な生活に貢献することを目指しています。</p> <p>HP : <a href="https://bionto.co.jp/">https://bionto.co.jp/</a></p>
10	Blue Practice株式会社	<p>次世代型医療生体モデルを開発するスタートアップ企業です。特殊な合成樹脂素材を用いてヒトの血管の形状と力学特性を忠実に再現する技術を有しており、ヒトの血管にそっくりな血管モデルに独自のセンサシステムを組み合わせることで、これまで不可能であったカテーテル手技の定量化アプローチを実現し、血管内治療（カテーテル治療）の技術革新につなげていきます。</p> <p>HP : <a href="https://bluepractice.co.jp/">https://bluepractice.co.jp/</a></p>

**■ 今後のスケジュール概要**

2025年7月	スタートアップと起業候補人材とのマッチング開始
2025年11月	技術シーズと起業候補人材とのマッチング開始
2026年2月	成果発表会 成長支援プログラム採択者および海外販路拡大支援プログラム採択者による発表

**■ 問い合わせ先**

東北グロースアクセラレーター運営事務局

株式会社みらいワークス

担 当：江上、長嶋

E-mail：tga@mirai-works.co.jp

T E L：03-5860-1835

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

\*1 アクセラレーションプログラムとは：大手企業や自治体等がスタートアップ企業に対して出資や支援を行う事により、事業共創を目指すための取り組み。

\*2 令和7年度、仙台市のスタートアップ創出・育成に関する業務受託に関する当社プレスリリース <https://mirai-works.co.jp/news/news13606/>

\*3 起業候補人材とは：スタートアップ経営者のもとで起業・経営のノウハウを学び、将来東北で研究開発型スタートアップを起業したい個人。

\*4 技術シーズとは：新たなサービスや製品の基盤となる開発段階の技術的なアイデア

**《株式会社みらいワークス 概要》**

所在地	東京本社：東京都港区 その他事業所：関西支社／九州支社／東北支社
代表者	代表取締役社長 岡本 祥治
設立	2012年3月
証券コード	6563（東証グロース）
資本金	92,435 千円（2025年3月31日時点）
URL	<a href="https://www.mirai-works.co.jp/">https://www.mirai-works.co.jp/</a>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロフェッショナル人材事業 フリーランス・業務委託／副業・業務委託／正社員 登録プロフェッショナル89,000名、クライアント7,700社（2025年5月31日時点）</li> <li>● コンサルティング事業</li> <li>● 実践型リスキリング事業</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>● オープンイノベーション事業</li><li>● 地方創生事業</li><li>● サステナビリティ経営支援事業</li></ul> <a href="https://mirai-works.co.jp/service/">https://mirai-works.co.jp/service/</a>
子 会 社	Greenroom株式会社 <ul style="list-style-type: none"><li>● <a href="https://greenroom.eco/">https://greenroom.eco/</a></li></ul>

【本件リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社みらいワークス IR担当

電話：03-5860-1835

e-mail：[ir@mirai-works.co.jp](mailto:ir@mirai-works.co.jp)